

ご使用の前に

ご使用の前にご確認ください。

- 梱包内容
 - ①主剤（粉末） ②混合剤（アルミパック） ③取扱説明書
- 適用範囲
 - 水掛かりのない内装床（駅構内等の重歩行箇所は除く）
 - ※床暖房対応商品
- 標準使用量（目地幅5mm、タイル厚8mm）
 - ・600角タイル：約12m²/箱
 - ・300角タイル：約6m²/箱
 - ・200角タイル：約4m²/箱
 - ・150角タイル：約3m²/箱
 - ・100角タイル：約2m²/箱

- 適用目地幅
 - 2mmから8mmまで
- 適用タイル
 - 施ゆう平面内装床用タイル
 - 石材（ポリッシュ仕上げ面状）
 - ※石材は必ずシーラー処理をしてください。
 - ※面状によっては拭き取りにくいことがあります。
 - 事前にサンプル等でお確かめください。
- 適用不可タイル
 - ・粗面、石面、筋面のような凹凸のあるタイル・石材
 - ・ノンスリップ床タイル
 - ・貫入タイル
 - ・表面の吸水が高いタイル

ご注意事項

- ・セメント系目地材ではありません。セメント系目地材とは大きく異なり、硬化が早く目地残りしやすい性質がありますので、標準施工方法をよく読んでから施工してください。
- ・拭き取りは目地詰め後、10分以内に行ってください。
- ・水掛かりのない場所でご使用ください。
- ・駅構内等の重歩行箇所は避けてください。
- ・目地幅を8mm以上取るとひび割れが発生します。
- ・石材に使用する場合は、必ず側面と裏面にシーラー処理をしてください。
- ・セメント系目地材ではありませんので酸洗いはできません。
- ・タイル張り付け材が充分硬化したことを確かめてから目地詰めを行ってください。
- ・多量の水を使っての拭き取りはお避けください。硬化遅延や目地割れの原因になります。
- ・乾燥硬化タイプの目地材です。季節や条件にもよりますが、3日程度の養生が必要です。目地材が硬化する前に養生シートをさねますと硬化が遅くなりますので、必ず目地材が硬化してから養生シートを掛けてください。
- ・表面を硬いブラシ等でこすりますと目地材の表面が傷つきますのでご注意ください。
- ・セメント等指定の材料以外のものは絶対に混ぜないでください。
- ・水拭きで除去できない目地残りは無水エタノールで除去してください。

標準施工方法

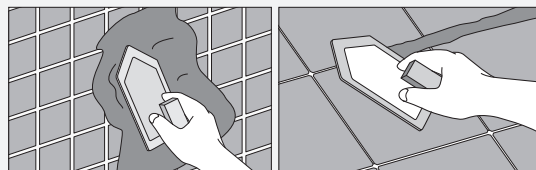
1 混練

容器に混合剤（アルミパック）をすべて入れてください。混合剤を入れた容器とは別の容器に主剤（粉末）とラメパウダーを入れ、よくかき混ぜてください。主剤とラメパウダーが混ざりましたら、混合剤が入った容器にラメを混ぜた主剤を添加して均一になるまで充分混練してください。



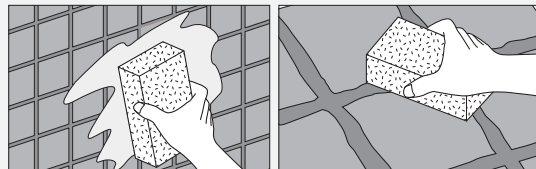
2 目地詰め

均一に混練されたらすぐに目地詰めを行ってください。ゴムゴテでしっかりと押さえて詰めてください。しっかり押さえないとピンホール等の原因になります。目地詰めと拭き取りは1m²毎に行ってください。なお、混練した目地材は20分以内に使い切ってください。



3 拭き取り

拭き取りは目地詰め後、10分以内に行ってください。時間が経つと水での拭き取りが困難になります。固く絞ったスポンジで目地詰めした範囲を軽く撫でてください。水が多すぎると硬化が遅くなり、目地割れの原因になりますのでご注意ください。また、スポンジを強く押し付けると目地部の目地材も取れてしまいますのでご注意ください。全体が白っぽくなりましたら、スポンジをきれいに洗い、固く絞ってください。全体がきれいになるまで繰り返し拭き取りを行ってください。スポンジは常にきれいに拭き取ってください。



4 仕上げ

目地材表面が少し硬化したら、水で濡らして固く絞ったきれいな雑巾等で目地部周辺を清掃してください。タイル表面にラメが残る場合があります。水拭きで取れない目地材は無水エタノールを使ってお取りください。なお、目地押さえは行わないでください。

